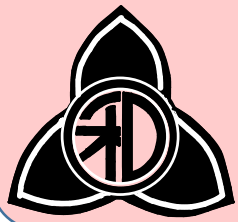


夢をもち、確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる 和泊小の子供を育てる



和泊小
= WAKON =

和泊町立和泊小学校
学校だより 10月号
令和6年10月21日
西郷先生の「和の心」を継承



和小HP

続・子供たちへのメッセージ

校長 池田 裕一郎

今回も「い～や～さ～さ～、は～い～や～」、「な～てい～ち～、は～い～や～」と、子供たちと元気のいい「ヘーシ」を挨拶として全校朝会を始めました。今回の全校朝会では、前回の全校朝会で残念ながらタイムオーバーとなり、話せなかったことを話しました。

皆さんと朝から元気いっぱい「おはようございます。うがみやぶら～。みへでいんど～」と挨拶をしていますので、校長先生は、もう、お腹がすきました。

さて、今日の給食は何か？分かる人いますか？「はい！」
【越山から、アトラスすい星を激写】
たくさんの子供たちが今日の献立を言えるではありませんか。驚きです。食いしん坊だからではありません。今日という一日を意識して過ごそうという姿勢の表れです。「麦ご飯、牛乳、豆腐のすまし汁、豚肉と野菜のソテー、ブルーベリーゼリー」。「ブルーベリージャム」という声も聞こえました。「ジャムだけでは食べられないよね」と笑いが起こりました。

給食には野菜があり、豚さん、牛さん、お魚さんなどの命をいただいているんですね。そして給食を作ってくださる方々がいらっしゃいます。感謝の気持ちをもって、できるだけ残さず食べるようにしましょう。感謝の気持ちや心は、あらゆる場所で大切なことですよ。

もうすぐで、運動会がやってきますね！今年の運動会のスローガンを言えますか？「あきらめない！笑顔で元気に最後まで 協力プレーで 頑張ろう」です。紅組も！白組も！精一杯頑張ってくださいね。ここで、スローガンに「あきらめない」というフレーズの入っている「岡村孝子さん」の「夢をあきらめないで」を少しだけ携帯から流しました。

「あなたの夢を あきらめないで 熱く生きる瞳が好きだわ 負けないように 悔やまぬように・・・」。

どんなことも、あきらめずに、自分に負けないようにガッツで取り組みましょう。

最後に、30・45・60この数字が何だか分かりますか？「朝戸大智君。15の倍数です。」
「その通りですね。気付きが早いですね。」。他にもありますか？「沖田和花さん。30は30分で低学年、45は45分で中学年、60は60分で高学年のそれぞれの家庭での学習時間です。」
「よく理解していますね。」。和泊小の高学年の平均学習時間は9月が70分でした。他の3つの小学校は、80～90分しています。



【越山から、アトラスすい星を激写】

校長先生は小学校の頃、ソフトボール少年団の練習が終わってから日記10分、漢字20分、プリント20分、宅習30分、音読・読書10分、合計90分はやってました。宿題が終わって、手の空手チョップをするところを見ると、鉛筆で真っ黒になってましたね。宿題が終わったときは手が疲れて……。まだ、鉛筆だこも右手の中指には残っていますよ。毎日大変だったな。

小学校の頃は、早く大人になって勉強から離れたいなあと思っていましたが、今、大人になって思うことは、小学校の時の勉強は、校長先生にとって、とっても大切ななあということです。夢をかなえるためには、勉強を頑張りましょう。

付け加えて、5・6年生の委員会活動ですが、自分たちで仕事を見つけて主体的に頑張っている委員会もありますよ。校長先生は嬉しいです。それから、5年生の武原瑛さん・西遥至さん・宮田寿真さんが地域の人にも気持ちのいい挨拶をしていました。

全校の子供たちが、「和小って楽しい！！」と思うような話になっているかどうか、毎回振り返りながら、話題を探しています。

November 11月の行事予定

- 1日(金) 地域が育む「かごしまの教育」
県民週間・町学校開放日
校内読書月間(～30日)
- 5日(火) 芸術鑑賞会②
- 7日(木) 薬物乱用防止教室
- 9日(土) 土曜授業・町音楽発表会
- 11日(月) 肝心(お茶)
- 12日(火) 教育員会所管施設訪問
- 13日(水) 肝心(お茶)・クラブ
- 15日(金) ちょボラの日
- 18日(月) 方言の日
- 19日(火) 食育の日
- 21日(水) 3年社会科見学
肝心(教え)
- 23日(土) 勤労感謝の日
子どもと一緒に読書の日

- 26日(火) 肝心(教え)
- 27日(水) 避難訓練(火災)・クラブ
- 29日(金) 4年環境学習(海洋ごみ)

和泊町立和泊小学校
地域が育む「かごしまの教育」県民週間 11月1日(金)～7日(木)
しんけんにピンッと手をあげ はっぴようだ

給 和泊小1年 川畑 優子さん「たのしいきょうしつ」
今年は、10月月末の実施です。子供たちの頑張りにご声援をお願いします。

10月27日(日)	秋季大運動会
11月1・5・6・7日	学校自由参観 (和泊町学校開放日) (授業時間 8:50～16:00 5日は15:00まで 6日は8:30～15:20まで) なお、1日は「心の教育の日」で、全学年1時間、道徳の授業をします。
11月5日(火)	芸術鑑賞会 9時45分から体育館で実施します。(20分間程度)
11月7日(木)	音楽集会 8時30分から3年生が発表します。(15分間程度)
	薬物乱用防止教室 11時40分から体育館で実施します。(4～6年生参加)

※ 保護者や地域の皆様、子供たちががんばりを見に来てください。ご来校の際には、子供たちの安全確保のために、児童玄関で受付をし、入校証を着用してください。
※ 学習発表会は12月14日(土)に行います。こちらへのご来場もお待ちしております。

11月1日(金)～7日(木)まで、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」に合わせて学校開放を行います。保護者・地域の方々、皆様お誘いあわせの上、和泊小学校へお越しください。たくさんの方のご来校をお待ちしています。

令和6年度 児童会スローガン

「元気にあいさつ 仲良く 楽しく チャレンジ!和泊小」

10月3日（木）避難訓練

地震想定避難訓練を実施しました。まずは命を守る行動をします。机の下に隠れ、机の脚を握り、揺れが収まるまで待ちました。その後、落下物に気を付けながら、運動場まで静かに素早く移動し、全員の無事を確認しました。今回は津波を想定して、より海拔の高い高千穂神社まで移動しました。子供たちは、落ち着いて整然と移動できていました。

地震などの天災はいつ起こるか分かりません。どんな場合にも命を守る行動ができるように、しっかりと訓練を重ねていきます。

ご家庭でも、いざというときの行動について、お話してみてもいいかなと思います。



「魅力ある学校づくり」だより No. 6

右の画像は、総務・広報委員会を中心に、子供たちが決めた今年度の運動会のスローガンです。このスローガンのもと、子供たちはそれぞれの競技を精一杯がんばります。（児童玄関に掲示中です。）

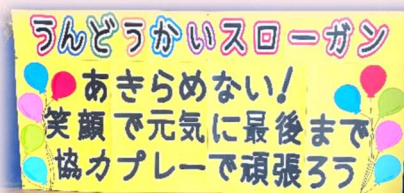
また、子供たちは開閉会式や競技の運営などでも活躍してくれます。これまでの練習でもしっかりとした姿を見せてくれていますし、練習準備でもたくさんの子供たちが積極的に手伝ってくれています。とても素晴らしいです。競技でがんばる姿も十分に見ていただきたいですが、運営や応援、準備や片付けなど様々な場面できらりと輝く子供たちの活躍にも注目していただきたいと思っています。

今回は、がんばる子供たちの代表として、応援団長の今井桔平さん、前田鼓太郎さんに意気込みを語ってもらいました。（写真は、両団の応援団員です。）



白組みんなで、元気な声で優勝をねらいます！（白組団長 今井桔平）

明るく元気いっぱい、優勝目指して頑張ります！（赤組団長 前田鼓太郎）



学校からの4つのお願い ～各御家庭での取組をお願いします。～
「あいさつ、家庭学習、歩育（歩いて登校）、早寝・早起き・朝ご飯」

全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査（現6年生）の結果が発表されました。これは、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るためのものです。また、子供たち一人一人の実態を把握して、指導方法の改善に役立てます。本校・県・全国の実績とその分析を報告いたします。なお、数字は正答率（％）です。

本校は、国語・算数共に全国・県平均よりもやや低い結果となりました。全職員で結果を分析したところ、国語では、選択肢の文章の正確な理解や問

	本校	県	全国
国語	64.0	69.0	67.7
算数	61.0	62.0	63.4

題文の条件の読み取り、自分の考えを条件に合わせて書くことなどに課題があることが分かりました。算数では、4マス関係表の活用や考えた理由の記述、式の意味の理解などに課題があることが分かりました。

児童へのアンケートでは、「将来の夢や目標をもっている」児童の割合が全国に比べ25%ほど高くなっています。また、「いじめはいけないことだ」「人の役に立つ人間になりたい」と思っている児童も全国よりも高い傾向にあります。

反面、「家庭での動画視聴の時間」は全校に比べて長い傾向にあり、「探究的な取組や自分の考えを述べることへの自信」や「学校での人間関係への満足度」について、全国よりも低い結果となっていました。

今回、把握できた子供たちの実態をこれからの学校教育に生かし、一人一人にしっかりと学力を定着させたいと考えています。ご家庭では家庭学習の見届けをお願いいたします。

栄光を讃える

※ 理科に関する研究記録展 地区審査会

特選	3年	宮田 悠生	「どうしたら風やゴムの車をもっとお くへ進ませることができるのか」
----	----	-------	--------------------------------------

※ 県児童生徒作文コンクール 地区審査会

特選	3年	美野 俊哉	「目指せ、かたづけマスター」
特選	5年	美野 百々香	「もう山は作らない」

※ 読書感想文コンクール 地区審査会

特選	2年	盛田 信乃	「ありがとう はなちゃん」
特選	3年	菅村 庚玄	「かけがえのない友だち」